

2010年2月26日

各位

会社名 第一三共株式会社
代表者 代表取締役社長 庄田 隆
(コード番号 4568 東証・大証・名証各第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 齋 寿明
(TEL:03-6225-1126)

2010年4月1日付 組織改正について

この度、第一三共グループにおきまして、組織改正がありますので、お知らせいたします。

記

1. 第一三共株式会社

第一三共株式会社(以下「当社」)は、2015年ビジョンとして“Global Pharma Innovator”の実現を掲げ、第1期中期経営計画ではバリューチェーン機能を中心とするグローバルマネジメント体制の構築など、グローバル体制の整備に取り組んできました。

グローバル競争の激化、変化の激しい経営環境を鑑みると、各地域法人単位での執行と、各法人単位内においてグローバルに連携させていくべき機能を上手くバランスさせ、効果的、効率的なグループ運営を実践し、企業価値を更に高めていくことがますます重要となっています。

上記を踏まえ、2010年4月より新たな「グローバル経営体制」をスタートします。

1) グローバル経営体制におけるコーポレート機能

(1) 経営戦略機能

グループ経営戦略全般を企画・立案・推進し、戦略を実現するための組織として、「ライセンス部」「グローバルマーケティング部」「知的財産部」を設置する。なお、前述の部組織以外に「経営戦略スタッフ」、「人事戦略スタッフ」、「IT戦略スタッフ」「CSRスタッフ」を置く。

(2) 経営管理機能

グループ財務戦略全般を企画・立案・推進し、戦略の実現を図るとともにグループ全体の業務執行を推進管理するための組織として、「財務経理部」「コーポレートコミュニケーション部」「監査部」「秘書部」を設置する。なお、前述の部組織以外に「経営管理スタッフ」を置く。

これにより、「経営戦略部」「海外管理部」を廃止する。

2) 日本カンパニー

当社内にある機能のうち、日本事業に特化した機能を集約し、日本事業の価値を高めていくことをミッションとするバーチャルカンパニーを組織する。

「日本カンパニー」は、現行の「医薬営業本部」、新設する「管理本部」、「事業推進本部」の3本部体制とする。

(1) 「管理本部」の新設

「管理本部」は、日本事業の意思決定への関与、当社および国内グループ会社に対する二次統制および業務支援を担い、「経営管理部」「人事部」「IT企画部」「総務部」「法務部」の5部体制とする。

(2) 「事業推進本部」の新設

「事業推進本部」は、営業部門外にあって日本事業の推進（製造販売後調査等の管理・運営を含む）を担い、「渉外統括部」「LCM推進部」「学術調査部」「製品情報部」「ワクチン事業企画部」の現行機能を移管し、5部体制とする。

3) ASCA*カンパニー

日米欧を除く地域を ASCA とし、ASCA 全体を管理するバーチャルカンパニーを組織する。成長著しいこれら地域での中長期的な成長戦略を描き、地域での事業価値を高めることをミッションとする。

*ASCA=Asia South&Central America の社内略称

(1) 「経営管理部」の新設

「経営管理部」は、ASCA 地域の中期・単年度事業計画、会社別事業計画、会社管理機能を担う。

(2) 「マーケティング部」の新設

「マーケティング部」は、ASCA 地域におけるブランドマーケティング推進機能、領域別戦略、ライセンス・代理店管理、グループ会社事業・営業支援を担う。

これにより、「インターナショナル営業部」を廃止する。

4) グローバル機能部門

(1) 研究開発本部

① 「機能分子第一研究所」「機能分子第二研究所」の新設

現行の「化学第一研究所」の機能をベースに、天然物ライブラリーの構築・管理機能を集約し、「機能分子第一研究所」とする。また、現行の「化学第二研究所」の機能をベースに「探索第一研究所」の SBDD/FBDD***等の機能を集約させ、「機能分子第二研究所」とする。

*** SBDD (Structure-Based Drug Design) /FBDD (Fragment-Based Drug Discovery)
: コンピューターを用いたバーチャルスクリーニングによる Drug Design 手法

② 「癌研究所」「循環代謝研究所」の新設

研究組織に関して、重点疾患領域を癌と循環代謝の二つの領域に集中して、現行の「生物医学第一研究所」「生物医学第二研究所」「生物医学第四研究所」「探索第二研究所」の機能を再編し、癌領域に特化した研究を担う「癌研究

所」と循環器ならびに代謝領域に特化した研究を担う「循環代謝研究所」をそれぞれ新設する。

③「先端医薬研究所」「生物医学研究所」の新設

現行の「抗体医薬研究所」「探索第二研究所」「生物医学第三研究所」の機能と「生物医学第四研究所」の一部機能を再編して、癌領域、循環代謝領域以外の新規疾患の研究、特にファーストインクラスに特化した研究を担う「先端医薬研究所」を新設するとともに、初期開発品を含めた既存の臨床品目または上市品目の開発支援・ライフサイクルマネジメント等の研究を担う「生物医学研究所」を新設する。

これにより、「探索第一・二研究所」「化学第一・二研究所」「生物医学第一～四研究所」を廃止する。

(2) 製薬技術本部

①「バイオ医薬研究所」の新設

抗体医薬強化の方針に加え、当社子会社のアスピオファーマのバイオ関連品目の製造研究に対応するため、現行の「プロセス技術研究所」のバイオ製造技術研究機能とアスピオファーマから機能移管するバイオ関連の製造技術研究部門を統合し、「バイオ医薬研究所」を新設する。

(3) サプライチェーン本部

①「サプライチェーン企画部」の機能再編

「サプライチェーン企画部」に「サプライチェーン管理部」を統合し、「サプライチェーン管理部」を廃止する。

②「サプライチェーン技術部」の新設

増大する国内製剤工場再編に伴う品目移管に関するプロジェクト業務強化を図るため、全体を統括する「サプライチェーン技術部」を新設する。

(4) 信頼性保証本部

現行の「学術調査部」「製品情報部」を日本カンパニー「事業推進本部」に移管することにより、「薬制部」「品質保証部」「安全性情報部」「薬事監査部」の4部体制とする。

2. 第一三共プロファーマ株式会社

1)「静岡工場」の譲渡

シミック株式会社への「静岡工場」の譲渡により、同工場を第一三共プロファーマの組織から削除する。

2)「館林工場」の新設

第一三共子会社のアスピオファーマの再編に伴う、館林地区バイオ創薬センターのバイオ原薬製造機能の移管により、「館林工場」を新設する。

3. 第一三共ケミカルファーマ株式会社

1) 「総務部」の廃止

「管理部」への機能集約により「総務部」を廃止する。

4. アスピオファーマ株式会社

第一三共グループ内の創薬ベンチャーとして事業を再編し、人材育成管理、及び、機能としての専門性向上、新規テーマ創生推進を行う単位として、以下の10のファカルティを設置する。

「コーポレートファカルティ」「研究開発管理ファカルティ」「研究開発企画ファカルティ」「化学ファカルティ」「薬理第一ファカルティ」「薬理第二ファカルティ」「代謝・安全性ファカルティ」「探索第一ファカルティ」「探索第二ファカルティ」「臨床開発ファカルティ」

以上